

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第42週(令和6年10月14日~令和6年10月20日)

<発生動向>

第42週は、水痘の定点当たりの報告数が0.75と増加し、今期最多の報告数となりました。水痘は、空気、飛沫、接触感染の経路で人から人に伝播し、感染力が極めて強い疾患です。ワクチンによる予防が可能ですので、定期予防接種の対象年齢になったら、予防接種を受けましょう。

手足口病は、定点当たりの報告数が6.75と減少に転じましたが、依然として警報レベル(21週連続)です。引き続き、流水とせっけんによる手洗いをし、タオルは共用しないようにしましょう。おむつを交換する時には、排泄物を適切に処理し、しっかりと手洗いをしてください。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	3	166	6	698	215	12,053
腸管出血性大腸菌感染症	1	30	2	136	129	2,985
レジオネラ症	1	14	4	59	51	1,808
梅毒	1	133	15	689	205	11,431
百日咳	2	7	12	115	139	2,139

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	24	0.69	0.97	200	1.01	11,717	2.38
インフルエンザ	26	0.74	0.66	114	0.58	4,391	0.89
RSウイルス感染症	5	0.21	0.33	12	0.10	992	0.32
咽頭結膜熱	5	0.21	0.04	14	0.12	697	0.22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	54	2.25	2.25	476	3.97	6,262	2.00
感染性胃腸炎	90	3.75	3.25	393	3.28	8,237	2.63
水痘	18	0.75	0.13	57	0.48	457	0.15
手足口病	162	6.75	9.50	984	8.20	33,760	10.78
伝染性紅斑	0	0.00	0.00	10	0.08	791	0.25
突発性発しん	6	0.25	0.46	50	0.42	788	0.25
ヘルパンギーナ	9	0.38	0.08	56	0.47	1,189	0.38
流行性耳下腺炎	4	0.17	0.13	9	0.08	95	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.17	0	0.00	5	0.01
流行性角結膜炎	3	0.50	0.67	8	0.31	346	0.50
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	11	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	27	0.06
マイコプラズマ肺炎	15	7.50	7.50	35	2.33	935	1.95
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	1	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	0	0.00	4	0.01

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。